



# 人と向き合う

透析、輸血、放射線、心臓カテーテル etc.  
臨床工学技士の仕事は幅広い。

新型コロナウイルスの治療で注目されている  
人工心肺装置(ECMO)も、私たちが動かしている。

でも、私が本当に向き合っているのは  
機械じゃなく、人だ。

何時間もかかる透析治療では  
少しでも患者さんのつらさをやわらげたくて、  
クスッと笑ってもらえるような会話を心がける。

「あなたと話していると安心する」  
患者さんからのあたたかい言葉が何よりもうれしい。

医療もそう。  
人間、一人の力では何もできないからこそ、  
周りで働く人たちとのコミュニケーションを欠かさない。

「ありがとう、この間教えてもらったことが治療の役に立ったよ」  
医師、看護師、理学療法士、  
チームでしか成し遂げられない仕事がここにはある。

人のために、人と力を合わせて働く喜び。  
これからも、最前線でたくさんの人たちの笑顔を守りたい。

臨床工学技士 高尾 理紗